



NEW KOMETO
公明党

2013年7月発行

公 明 党 昭 島 総 支 部

赤沼やすおの議会だより

A K A N U M A ' S N E W S

vol.39

発行者：赤沼やすお
電話：(545) 1820

住所：郷地町3-8-9
ホームページ：<http://www.akanuma.org>



平成25年 昭島市議会第二回定例会が閉会



国体開催100日前イベント（6月15日 昭島市民球場）

平成25年第2回定例会が6月4日から6月19日までの日程で開催され、昭島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例、昭島市税賦課徴収条例の一部を改正する条例、平成25年度昭島市一般会計補正予算（第1号）、平成25年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）など20の議案が慎重に審査

され、それぞれ受理、承認、同意、可決致しました。

一方、昭島市立堀向保育園廃園（統合移行）の中止を求める陳情や「年金額2・5%の削減実施の撤回を要請する意見書」の提出を求める陳情書等、今議会に提出された6つの陳情については、いずれも不採択となりました。

公明党は、議会最終日（19日）の本会議場において、陳情を不採択とした委員長報告に対して、賛成の立場から討論を行いました。

（3ページに詳細を掲載）

facebook

始めました

<https://www.facebook.com/> で赤沼泰雄を検索願います

地球温暖化対策の充実

市内への太陽光発電導入の取り組み

二酸化炭素の濃度が過去最高（1日平均400ppmを超）を更新したとの報道があった。昭島市における二酸化炭素の排出量は、産業部門で約35%、運輸部門で20%減っているのに対して、業務部門で45%、家庭部門で約19%増えている。

【問①】昭島市における太陽光発電の導入可能量は？

【答①】総務省「再生エネルギー資源等の調査についての統一ガイドライン」によると市内の推定利用可能量は、年間14,755メガワットアワの発電量で、3キロワットの太陽光発電パネル約5,000戸分。

導入目標の設定について

【問②】公共施設だけでなく、家庭も含めた市域全体の太陽光発電導

入の目標を定めることについては？

【答②】現在、みどり東京・温暖化防止プロジェクトが進める、詳細な再生可能エネルギーの賦存量、利用可能量の調査結果を基に、数値目標の設定が可能か検討したい。

風力発電の導入について

【問③】最近ではコンパクトな風力発電もある。市内における風力発電の有効性、導入に対する市の所見は？



【答③】今後、情報収集し、導入の可能性も含めて調査・研究したい。

安全安心な住環境の整備

空き家対策について

空き家の増加を踏まえて、国や他の自治体においても空き家対策が進んできている。

空き家に特化した条例を初めて制定した所沢市では、窓口の一本化によつて、職員の意識改革につながったことが報告書に記されている。

【問①】相談窓口を一本化することについて、市の考えは？

【答①】組織等の問題もあり、即座の対応は難しいが、今後、関係部署間で協議・調査したい。

【問②】地域性を反映した実効性のある条例等の整備については？

【答②】国、東京都の制度や先進市の事例等の調査・研究に努めるとともに、実効性のある対策等、条例の整備も含めて検討したい。

今回の陳情は「認定こども園への統合移行後の、堀向保育園廃園の中止」を求める陳情であり、保育園に通う子どもたちとその保護者にとって、大変切実な問題である。

公明党昭島市議団としては、可能な限り多くの方々に話を伺った上で審議に臨んだ。

認定こども園ができることで、市内22園中唯一、未実施だった堀向地域で0歳児保育が行われること、定員も倍増以上になること、建物の老朽化や園庭の狭隘さなどの課題も解決すること等は評価できる。特に、待機児

昭島市立堀向保育園廃園の中止を求める陳情 を不採択とする委員長報告に対する 賛成討論（要旨）

児童解消という点では、統合移行後の堀向保育園廃園による財政効果を財源として、市域全体での待機児童対策が大きく前進することは大変評価する。

一方、公立と私立保育園における保育の質の違いの指摘もあった。仮に、差があるとすれば、現在9割以上が市立保育園で質の低い保育を受けていることになるが、質疑を通じて明確な差は認められなかった。

廃園を中止した場合に、保育サービス、税金が一部の地域に偏ることになり公平性を欠く。よって不採択に賛成する。

知っていれば役に立つ、身近な法律相談

公明党無料法律相談	法テラス立川	昭島市役所法律相談
●法的トラブル全般 ●毎水曜日（除第5週）14時～要予約（赤沼まで）。 ●衆議院議員 高木陽介事務所 立川市錦町1-4-4 立川サニーハイツ301 電話：540-1155	●法的トラブル全般 ●月曜日～金曜日 9～21時 土曜日 9～17時 電話：0570-078374 ●立川市曙町2-37-7 コア・シティ立川ビル11F 電話：050-3383-5327	●法的トラブル全般 ●要予約。詳細の日時は予約時にご確認下さい。 ●昭島市役所 秘書広報課 市政相談担当 電話：544-5122

市議会議員 赤沼やすお通信

No.40 2013.7

<http://www.akanuma.org>

児童遊園の見通しが改善

福島町3丁目の「みのり児童遊園」は、近所の公園として親しまれているが、防犯上、見通しの悪さが指摘されていた。改善を求める住民の声を市に伝えたところ、樹木の剪定により改善された。



皆様の声が反映されました

傷んだ路面を補修

玉川町3丁目、八清通りの舗装は経年劣化により、一部に亀裂が入ったり、陥没したりしていた。改善を求める地域住民の声を市に伝えたところ、傷んだ部分の路面補修が行われた。



ご要望・ご相談はお気軽に
赤沼やすお

電話：(545)1820

住所：郷地町3-8-9

E-mail：aka_fab4@yahoo.co.jp

今後の『都営住宅』の募集

8月1日～ ①家族向けポイント方式 ②単身者向・単身者用車いす使用者向・シルバーピア ③事業再建者向定期使用住宅 を予定

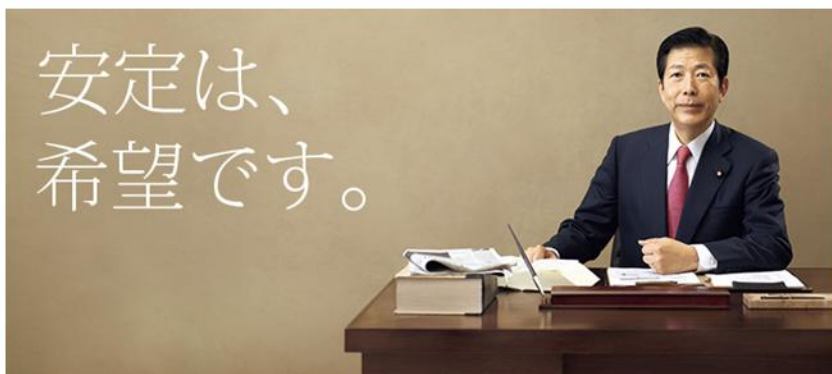
※申込み用紙をご希望の方は赤沼やすおまで・・・
ご自宅にお届けします。

公明新聞

◎日刊：1ヶ月 1,835円(税込)

購読のお申し込みは赤沼やすおまで

安定は、
希望です。



参院選で、公明党はこの言葉を掲げます。

いま日本に必要なことは、政治を安定させること。そうすれば、スピード感を持って日本が抱える課題を解決することができます。

経済力や外交力をはじめとする国力の回復をパワフルに進め

られます。国民生活を向上させ、ゆとりと安心が生まれ、国民一人ひとりの未来に希望をもたらすことができます。

公明党は、国会議員と地方議員がしっかりとネットワークを結んでいます。だから、生活者の目線、現場感覚に立った、暮らしの現場の課題に目配りできるのです。政党の離合集散、生滅が激しい中で、地域に根を張った公明党の存在自体が政治に安定をもたらします。そして、生活者の政策の実現で、実感できる国民生活の向上を果たしてまいります。

公明党はめざします

I 東日本大震災からの復興、防災・減災対策の着実な推進

- ◆復興加速化へ工程表を明示。福島再生を丁寧に進める
- ◆「防災・減災基本法」の早期制定

II 経済回復の成果を地域、中小企業、生活者に

- ◆成長戦略の担い手としての中小企業政策の拡充
- ◆円安による燃料・原材料の価格高騰対策の推進

III きめ細かな社会保障の充実と教育の改革

- ◆待機児童を5年以内で解消。高額療養費制度を見直し
- ◆幼児教育の無償化、子どもが相談しやすい環境の整備

IV 新しい「国のかたち」と行財政改革

- ◆道州制の制度設計構築へ、3年かけて国民的議論
- ◆新たな公会計制度の導入で「財政の見える化」を推進

V 安定した平和と繁栄の対外関係

- ◆中国、ロシア、韓国など近隣諸国との関係改善
- ◆2015年に広島、長崎で「核廃絶サミット」を開催

◆スマホは公明アプリ

公明党

iPhoneの場合は
「App Store」で、
Android端末は
「Google Play」で
ダウンロードできます

◆モバイルサイト



<http://komei.or.jp>

ご要望、ご相談はお気軽に

赤沼やすお

電話：(545) 1820

住所：郷地町3-8-9

E-mail：aka_fab4@yahoo.co.jp



公明新聞

◎日刊：1ヶ月 1,835円（税込）

購読のお申し込みは赤沼やすおまで